

平成 29 年度第 2 回豊岡市地域包括支援センター一運営協議会（会議録）

日 時：平成 29 年 7 月 5 日(水)13:30～15:20

場 所：豊岡市役所立野庁舎 多目的ホール

出席者：11 名(欠席2名)

1 開会（13：30）

2 あいさつ

3 報告事項（事務局説明）

(1) 豊岡市地域包括支援センターの概要及び設置状況について

資料 1

(2) 平成28年度豊岡市地域包括支援センターの事業報告及び決算について

資料 2, 3

〔質問事項〕

質問: 正規職員とそうでない方との賃金の格差を感じている。先ほど報告があった支出の大半が給与であると思うが、この中で、最低給与がいくらくらいか、教えてほしい。また、知り合いで脳梗塞が引き金で認知症になった者がいるが、脳梗塞を防ぐ方法、支援ができないか。答えれる範囲で教えてほしい。

回答: 4包括28名の職員の内、正規17名、嘱託10名、非常勤が1名である。正規職員と嘱託職員でももちろん差があるが、最低の給与がどれだけか申しあげることができない。また、脳梗塞を防ぐ手立てについては、生活習慣病の予防が一番大きいと思う。高血圧や糖尿病を防ぐために、日々できること、バランスのとれた食事や体を動かすことを心がけることが一番である。

回答: 健康増進課では、国民健康保険に加入されている方々の保健指導を国保保健係が担当している。国民健康保険に加入されている生活習慣病のリスクがある方に対しては特定指導をさせてもらい、いろいろな教室の案内をさせてもらっているが、各保険者が特定指導を行うことになっているので、すべての方に行くことはむずかしい。今、市全体としては、豊岡病院組合と連携しながら、特に糖尿病予防といった事業を一緒に手を組みながらできないかということを検討している。

(3) 平成29年度豊岡市地域包括支援センター事業実施計画及び予算について

資料 4, 5

〔質問事項〕

質問: 認知症カフェ等の後方支援とは、具体的にどんな支援を考えているか。

回答: 認知症カフェに参加し、その中で出てきたいろいろな困りごとを個別で相談にのらせてもらっている。また、その会が継続していけるよう、会の中で相談等があれば包括支援センターも一緒に解決に向けて取り組んでいる。

4 協議事項（事務局説明）

(1) 第1号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業の一部を委託できる居宅介護支援事業所の選定について

協議資料 1

〔質問・意見〕

特になし

〔結果〕

「きんもくせいケアプランセンター」を第1号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業を委託できる居宅介護支援事業所にするについて、反対意見なし。

(2) 地域コミュニティ組織「竹野南地区コミュニティわいわいみ・な・み」を竹野南地区の支え合い通所介護事業受託者とするについて 協議資料 2

〔質問・意見〕

特になし

○協議資料2の意見書を記入いただき、事務局回収

〔結果〕

地域コミュニティ組織「竹野南地区コミュニティわいわいみ・な・み」を竹野南地区の支え合い通所介護事業受託者とするについて、反対意見なし。

(3) 社会福祉法人「兵庫県社会福祉事業団」を清滝地区の支え合い通所介護事業受託者とするについて 協議資料 3

〔質問・意見〕

特になし

○協議資料2の意見書を記入いただき、事務局回収

〔結果〕

社会福祉法人「兵庫県社会福祉事業団」を清滝地区の支え合い通所介護事業受託者とするについて、反対意見なし。

5 その他

特になし

6 閉会（15：20）